てんどう政治

県政報告シリーズ vol.13

山形県政 天童の目線

●山形県議会議員
矢吹 栄修（やぶき・えいしゅう）

やぶしゅう通信

2015年 春号

アイディアと実行！ 4年間を振り返って

私が県議会議員となってから丸四年。政策につながるアイディアを得るための様々な勉強と、少しでもそれを実行するための活動の日々でした。今回は、四年間を振り返り、そして今後実現したいと思っていることの一端をお伝えしたいと思います。

小泉局長と飛島への船中にて

1 常任委員長や自民党県連青年局長などの役職を経験

この四年間で、様々な役職を経験し勉強させて頂きました。

常任委員会においては、初年度、商工観光常任委員会に所属し、震災後の観光の復興、産業振興などに取り組みました。二年目には農林水産常任委員会で、原発事故による風評被害の払拭や新規就農者支援、再生産可能な農業振興などをテーマに活動しました。

三年目に、建設常任委員長を拝命し、当時節目をむかえていた建設関連の施策に関わりました。政権交代後の国土強靱化政策に対応し、山形を襲った災害復旧のために、建設業の人材不足や資材高騰への対応に追われました。四年目の今年度は文教公安常任委員長を拝命し、体罰やいじめの根絶、学力向上や郷土愛の醸成といった教育問題と、特殊詐欺、DVやストーカー事案への対応など警察関連の問題に取り組んでいます。

さらに、自民党において県連の青年局長を拝命し、県内の青年議員とともに観光業界の青年層との意見交換会を開き、政策提言コンテストを開催するなどの活動を行いました。また、当時自民党の青年局長だった小泉進次郎局長をはじめ、全国の若手議員達と活動をともにし、交流できたことは非常に勉強になり、刺激を受けました。

こうした役職をとおし、経験とアイディアを蓄積できた四年間でした。

2 質問での提言と条例制定

議員にとって議会で一般質問や予算質問に立つことは、意見を述べる貴重な機会であると同時に、施策を必死に勉強する機会ともなります。この四年間で、その機会をフルに使い、計八回の質問の場に立ちました。

アイディア提供を主体とするのが私のポリシーですが、そのためにも、全国の好例を紹介する新聞記事をスクラップし、実現したい施策をまとめたノートをつくることが、私の趣味になっています。スクラップは七冊ほど、施策ノートも一冊を使い切りました。

▲予算質問にて

また、「県産酒で乾杯」条例の発案と制定をさせて頂き、歯科保健条例の議会発議条例に関わる貴重な機会を得ました。

3 天童市における活動

天童選出の県会議員として、県の施策提言と同時に、天童市のために尽くすのが、私の使命です。市長と森谷県議、市議会議員の方々としっかり連携しながら努力しています。

道路整備や都市計画においては、蔵増南回りバイパスといった主要幹線の整備が今後続いていき、さらに芳賀地区の整備や新駅の開設、工業団地の整備など、天童には事業が目白押しです。また、歩道拡張や農道整備といった地域密着のハード整備も欠かせません。

また、中心市街地の活性化と観光振興を目指し、天童織田プロジェクトを若手とともに立ち上げ、楽市楽座などといったイベントの創設に尽力しました。舞鶴山周辺、温泉街、若松や西沼田といった観光ゾーンの振興は、私の主題でもあります。

その他、子育て支援や学童保育の充実に関して、市長とともに取り組んだり、特別支援学校の天童への誘致を森谷県議とともに実現させたりといった福祉関連の取り組み、農産物の風評被害や降雹被害への対応、新規就農者支援や土地改良や支障木伐採、河道改修・立谷川の魚道といった河川整備、信号機の設置や交通安全への対応。こうした様々な事業に取り組んで参りました。

▲織ら田の天童楽市楽座にて。若手の仲間達と

地域課題は尽きることがありませんので、皆様からの意見・要望を頂きながら、問題の解決、未来への投資にむけ、今後とも邁進します。

4 今後、実現したいこと

この四年間で得たアイディアはまだたくさんあるので、これから実現したい事業の一部を書きたいと思います。

都市計画においては、ネクスト芳賀の夢を描きつつ、ミニ団地などで周辺地域の活性化を図り、道路網の整備と河川整備、チップボイラーの導入による森林整備などで市の強靱化を目指します。また、新工業地帯の構想やベンチャー企業との連携による企業誘致、中心市街地での買い物支援など、雇用の創出と地域経済の発展に取り組みます。

農業分野においては、新規就農支援や再生産可能な農業の実現、米価下落や国の農業政策変換への対応、藻の生産によるバイオエネルギーや薬草の生産など新時代の農業の研究、農業観光施設の誘致などに取り組みます。観光においては、舞鶴山や倉津川を「花と歴史」の観光名所にし、イベントの充実、モンテの支援などに力を入れてまいります。

福祉については、介護士や保育士・学童の先生の待遇改善、障がい者・児への支援充実、さらに「福祉産業」集積都市の構想、山形独自の奨学金制度の導入、三世代同居や子育て世帯への支援など、喫緊の少子高齢化問題に対応せねばなりません。また、ネット教育などの多様な教育と学力向上、地域が学校に関わる教育の実現といじめや体罰の根絶、そして将来的な夢として、天童に大学を誘致するといった教育問題に力を入れていきます。

以上のように、考えていることを列挙しましたが、細かい説明はとても書ききれませんので、ぜひホームページを見て頂けるとうれしいです。

いずれにしても、これからも「アイディアと実行」を目指して、全力で走って参りますので、皆様のご意見をお寄せ頂きたく思います。

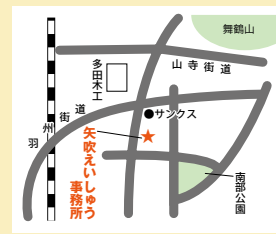
矢吹えいしゅう Eisyuu Yabuki Profile プロフィール

◇昭和49年　天童市小路に生まれる
　地元の南部小学校、天童第一中学校卒業
◇平成５年　山形東高校卒業
◇平成９年　東北大学文学部卒業
◇平成11年　立正大学大学院修士課程修了
◇同　　年　日蓮宗信行道場にて修行を終え、僧侶の資格を得る
◇平成12年　百日の大荒行を満行
◇現　　在　天童妙法寺副住職
◆趣　　味　読書と執筆、スキー、野球、バスケ等のスポーツ
◆信　　条　代案なき批判をしない
　理想の灯を照らして、現実の暗い道をいく

天童、躍動！

山形県議会議員 矢吹えいしゅう事務所

ご意見をお寄せください。皆様の声をお届けします。
●政治に関すること ●日々の生活に関すること ●山形県政、天童市政に対する疑問・質問など

〒994-0049 山形県天童市南町2-1-29 メープル2号
TEL.023(674)8553　FAX.023(674)8554

公式ホームページリニューアルしました！
矢吹えいしゅう公式ホームページ http://yabushu.jp